

飯伊地区 産業経済動向

No.564 2026/3
(8.4.25 発行)

 飯田信用金庫
IIDA SHINKIN BANK
しんきん南信州地域研究所

<https://www.iidashinkin.co.jp/>
〒395-0044 飯田市本町1-2
TEL 0265-53-5811 FAX 0265-53-1132



Contents

| | |
|---|--------|
| 表紙 写真：【定点観測】建設が進むリニア長野県駅（仮称）駅前広場（上郷飯沼・4月3日撮影） | ・ P 1 |
| 製造業 景況DIは前月から大きく改善。次月以降は中東情勢によって不透明感が増す | ・ P 2 |
| 建設業 3月の公共工事は前年比増加。2月の住宅着工は前年比53%減少 | ・ P 4 |
| 商業・サービス業 景況DIは前月から大幅に改善。中東情勢により先行きは悪化を見込む声が多い | ・ P 5 |
| しんきんリニア・三遠南信対策室です 三遠南信地域 路線バスの旅 Season 2 (4) | |
| 飯田駅から豊橋駅へ (4) | ・ P 6 |
| 統計調査から ～中部横断自動車道 山梨～静岡間 開通3年後の整備効果～ | ・ P 9 |
| 主要経済統計 | ・ P 10 |
| 飯伊地区全産業景況DIの推移・主要経済指標 | ・ P 12 |

◆ 本誌内容は飯田信用金庫ホームページ（<https://www.iidashinkin.co.jp/>）に全文掲載しています ◆

本誌は、当金庫が信頼できると考えるデータに基づき作成されておりますが、データ、記述の正確性、完全性を保証するものではありません。御利用に当たってはご自身の判断によってください。

しんきんは環境にやさしい取り組みを地元のみならずともに行っています。



再生紙を
使用しています

地区内製造業の景況判断指数

概況 景況DIは前月から大きく改善。次月以降は中東情勢によって不透明感が増す

当月の製造業の業況判断指数（DI）はプラス40.0で、前月から27.5ポイント上昇。翌月予測はプラス2.8で、前月から38.9ポイント低下。当月は、機械製造、食品製造ともに景況感好転の声が多く、その他分野などで景況感悪化の声が一部あったものの、全体での指数は前月から大きく改善した。一方、先行きは機械製造では好転見込みの声が多いが、食品製造では悪化見込みの声が多く、全体では好転見込みと悪化見込みが拮抗する結果となった。全ての分野において中東問題による今後への影響を懸念する声が聞かれ、原材料等の値上がりだけでなく供給不安についてのコメントも多く寄せられた。

主な業種の動き

●電気・精密・光学

- 受注、販売… 販売、受注の前月比は業者により増減分かれるが、増加の声が多い。先行きについても、販売、受注とも増加見込みの声が多い。
- 景況感… 当月の景況感は好転の声が多い。先行きは業者により見方が分かれ、好転見込みと悪化見込みの声が拮抗している。

[企業からのコメント]

- ・「先月に続き受注は好調、イラン戦争の影響も噂話のみで実質的な影響はまだない」「4月以降受注が増え、明るい話題が多くなってきた」「中東情勢により、製造に係る物資の調達が困難となる事が予想される。生産活動が出来なくなる可能性もあり、上向いてきた景気にストップがかかる恐れがある」

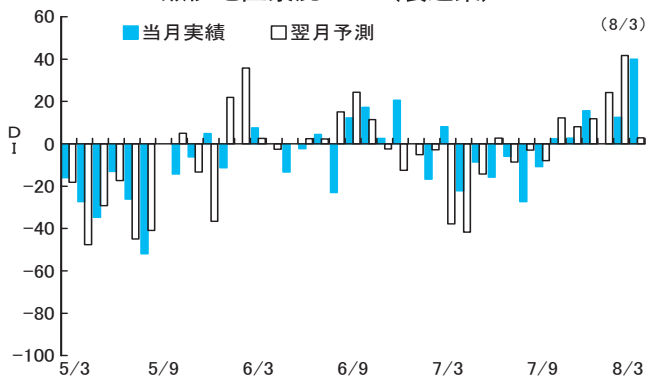
●半導体、液晶製造装置向け機械部品

- 受注、販売… 前月比は販売はやや増加～増加、受注は横ばい～増加。販売の先行きはやや増加～増加で、減少見込みの声はない。
- 景況感… 当月の景況感は横ばい～やや好転。先行きも同様で、悪化見込みの声はなかった。

[企業からのコメント]

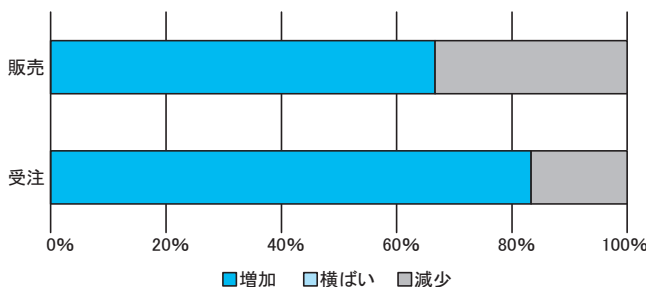
- ・「半導体工場の高稼働と、製造装置市場の回復に伴い、顧客からの発注量は過去最高の水準となっている。年内は高需要が継続する見込みだが、ホルムズ海峡封鎖の影響度が懸念材料」「3～5月までは案件がまとまり、好調が続く。在庫水準を抑えていたため生産が追いつかない状況。継続を期待するが、その後については不透明」
- ・「ホルムズ海峡封鎖の影響が徐々に始めている。加工品切削業界ではスピンドルオイル、切削油、塗装用シンナー、洗浄アルコール、超硬刃物、梱包資材に懸念が出ている。在庫で運用しているのが現状で、完全に枯渇した場合は設備稼働ができないリスクが考えられる」「中東情勢で入手できないものが発生している。塗料（シンナー）関係は影響ないが、ナフサ関係の影響が始めている」「4月からアルミ材料、油等の副資材費が高騰する。3月は落ち着いていたが、次月から原材料は高騰傾向が継続する見込み」

飯伊地区景況DI（製造業）

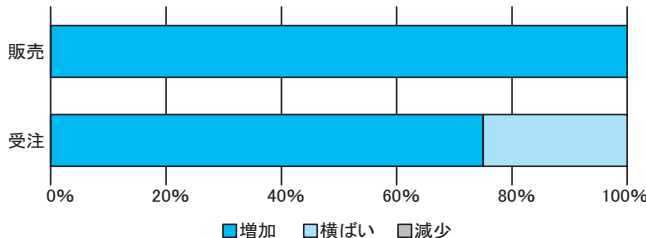


【DI（ディフュージョン・インデックス）とは…
景気に関する投票を指数化したもので、全体の回答数を分母、良い、やや良いとの回答数を分子にした割合から、全体の回答数を分母、悪い、やや悪いとした回答数を分子にした割合を引いた数値。
「先月と比べて景気が良い」との回答が多ければプラス、「先月と比べて景気が悪い」との回答が多ければマイナスとなる。

電気・精密・光学向け部品前月比回答割合



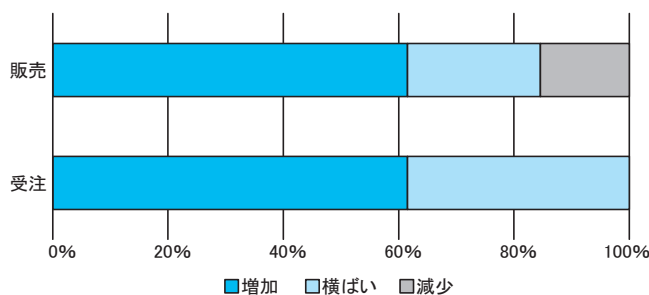
半導体、液晶製造装置向け部品前月比回答割合



●産業機器、医療機器向け等機械部品

- ☑受注、販売… 販売の前月比は業者により増減分かれるが、増加の声が多い。受注は横ばい～増加。販売の先行きについても業者により増減分かれるが、増加見込みの声が多い。
- ☑景況感…… 当月は好転したとの声が多い。先行きは横ばい見込みの声が多いが、次いで好転見込みの声が多い。

産業機器、医療機器向け部品前月比回答割合



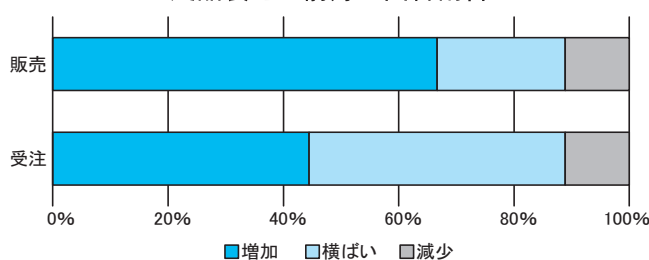
[企業からのコメント]

- ・「加工数量が大幅に増加」「2月頃から半導体関係の受注が増加傾向」「2月までの低迷から見ると受注は増加傾向にあるが、まだ十分とは言えない」
- ・「中東情勢の影響で石油に関する製品が入手困難な状況になっている（機械の潤滑油や、日常使うゴム手袋や洗浄液など）」「レアアースの関係で素材入手が困難になっている。油関係やプラスチックなども規制がかかって入手がしづらくなってきている。今後かなり深刻になる可能性あり」

●食品製造（漬物、半生菓子、菓子原料、その他食品）

- ☑売上…… 菓子の前月比は業者により増減分かれ、先行きは減少～横ばい。食品全体では前月比増加の声が多く、先行きも増加見込みの声がやや多い。
- ☑景況感… 当月、先行きともに業者により見方が分かれるが、当月は好転の声がやや多く、先行きは悪化見込みの声がやや多い。

食品製造 前月比回答割合



[企業からのコメント]

- ・「2月に製品の値上げを実施したことにより受注数量は減少も、売上は前年並みを確保」「春の需要期の動きは良く感じる。今後、ゴールデンウィークに向けて更に加速すると予想している」
- ・「原料の高騰により一部商品の値上げを実施したが、イラン情勢に伴いさらなる値上げをしなければならない状況」「包装資材の大幅値上げの依頼がある」「原料系、燃料系の値上げ幅が大きすぎる」「中東問題で包材の仕入れとコストUPの問題が出てきているが、製品単価にすぐに反映できないのと、包材の仕入れが不安定になる恐れが出てきている」「包装材や製造備品等も、近々は割当で出荷されているが、5月以降は納期も出ない状況で心配している」

●水引製品、冠婚葬祭・祝儀用品、正月・盆用品

- ☑売上… 前月比は横ばい～やや増加、先行きはやや増加。景況感は当月、先行きともに業者により見方が分かれる。

[企業からのコメント]

- ・原油不足が続く中、石油製品の高騰に加え品不足と、製造に関わる材料不足が深刻な状況。このような状況の中、多くの業種からの大幅な値上げ通知が届いている。これらを加味して製品販売価格見直し（値上げ）に踏み切った場合、一般消費者からの不買が懸念される。
- ・2月は販売不調だったが、3月は天候も良く値上げもあって利益は確保できた。先行きは不安。

●上記以外の製造業

- ☑建築用金属製品… 販売は前月比は増加、前年比では減少。先行きは減少を見込むという。景況感は当月、先行きともにやや悪化。
- ☑自動車向け部品… 販売は前月比、先行きともにやや増加。景況感は、当月はやや好転、先行きは横ばいを見込むという。
- ☑印刷……… 販売は前月比、前年比ともに増加。原材料単価は、先行き上昇を見込むという。

[企業からのコメント]

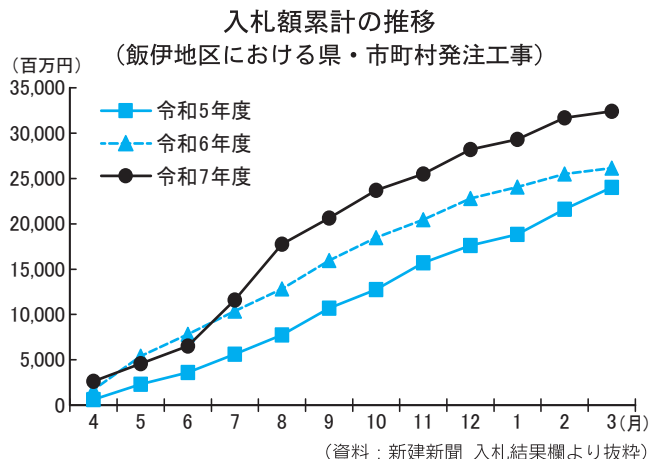
- ・関東の建築物件の着工件数がかかなり減少しており、当社の仕事量も少ない状態が続いている。イラン紛争の影響で、塗料やシンナーのメーカーからの供給が止まったりしており、今後どうなるかがまだ分からない状況。
- ・年度末らしい、まずまずの売上となった。受注件数はダウンしたものの、大物の仕事が多く、対前年比でアップとなった。
- ・「原油価格高騰や、もともとのインフレの影響もあり、全ての材料の仕入れ価格が高騰。仕事量が少ない中で値上げ交渉をせざるを得ないが、先行きが不透明で難しい環境が続いている」「あらゆる資材の値上がりが続く中、今回の中東の戦争の影響が出始める。紙の出荷制限がかかるものが出てきそうとの話あり。またナフサ不足とのことで、DMなどに使うビニール封筒などの入手が難しくなっている」

建設業

官公需

概況 3月の公共工事入札金額は前年比で15.7%増加、一昨年比では68.9%減少

- ☑公共工事入札額… 当地区における当月の県、市町村発注工事の入札額合計は、7.5億円（4月15日調査時点）。前年に比べ15.7%増加、2年前との比較では68.9%減少。
- ☑景況感…………… 当月、先行きともに業者により見方が分かれるが、全体的に横ばいの声が多い。一部に好転、悪化との声が聞かれ、その数は拮抗している。
- ☑原材料価格…………… 当月は一部に横ばいとの声もあるが、やや上昇～上昇との声が多数を占める。先行きも、多くの事業者が上昇を見込むという。



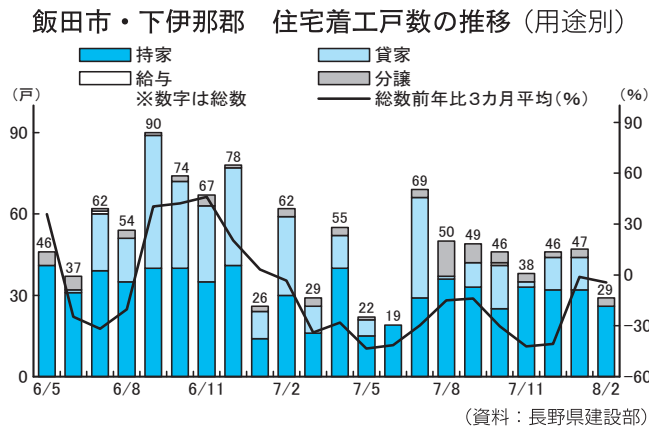
[企業からのコメント]

- ・「補正予算による公共工事の受注が進んでいる」「令和7年度分の工事は完成した。新年度の発注を待っている状況」
- ・「燃料等が上昇。燃料が不足するのではないかと不安がある」「石油関連製品の値上げ、不足が心配」
- ・「採用においては新卒は苦戦。実習生制度の導入を実施する予定」「建設業においては相変わらず人材育成、事業承継が進んでおらず、人材不足、倒産・解散が顕著にみられる」
- ・現在は長野県全般的に建設物件が少ない。ただ、今後妙高エリア、白馬エリア、軽井沢エリアの開発と、新たな設備投資、大型公共物件などが出てくるため2026年後半からは繁忙度が高くなる。県外においては都内の再開発が5月以降スタートしてくるため、2026年末から2027年いっぱいまで繁忙期が続く。名古屋エリアは期待なし。

民需

概況 令和8年2月の住宅着工戸数は29戸で前年比53%減少。貸家大幅に減少し、2か月ぶりの前年比マイナス

- ☑住宅着工戸数… 当地区の2月の住宅着工戸数は29戸。前月比38%減、前年比では53%減。持家の戸数は26件で前年（30件）から減少。貸家は0件で前年（29件）から大幅減。分譲は3件で、前年（3件）と変わらず。
- ☑景況感…………… 当月は業者により見方が分かれる。先行きは悪化～横ばいで、好転との声はない。
- ☑原材料価格…………… 当月は横ばい～上昇。先行きはやや上昇～上昇で、全ての業者が上昇を見込んでいる。



[企業からのコメント]

- ・「原油不足による資材高騰が住宅価格をまた一層上げる恐れがあるし、資材が手に入らないものが出てくる事により、引渡し遅延が起こる恐れがある」「メーカーの全建材が値上がり」

建設資材等

概況 3月の生コンの売上は前月比、前年比ともに業者により増減分かれる。骨材は前月比、前年比ともにやや増加

- ☑生コン … 売上は前月比、前年比ともに業者により増減分かれる。
- ☑骨材 … 売上は前月比、前年比ともにやや増加。

[企業からのコメント]

- ・3月の主な出荷はリニア関連工事、三遠南信工事、発電関連工事、床固工事等に関わるものだった。リニア関連工事の出荷量は当月出荷量の5割弱。
- ・「水力発電所の工事も順調にあり、仕事はそれなりにあった。近隣工場はリニア工事のおかげと聞いているが、それ以外の仕事はあまりないようだ」「一般建設工事が少なく感じる中、リニア効果により生コンがそれなりに動いた」
- ・「業界全体として原材料の確保が順調。昨年に続き生コンとの取引価格が改定されたが、燃料等の高騰が懸念される」「今後、材料の値上がりの噂も聞いているので心配。さらに近日の世界情勢がどうなるか、不安がある」

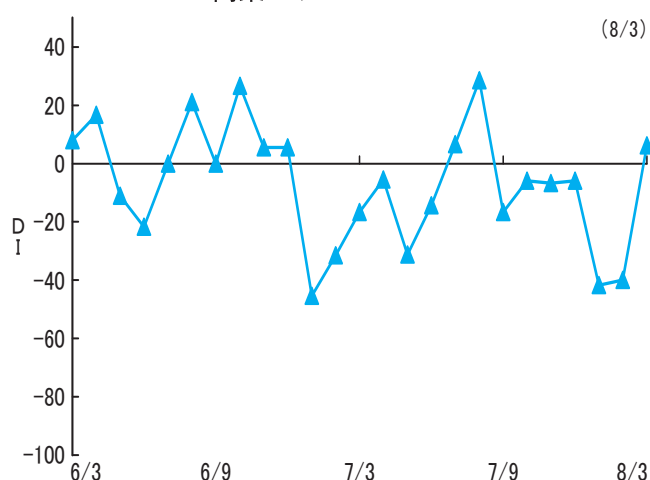
概況 景況DIは前月から大幅に改善。中東情勢により先行きは悪化を見込む声が多い

当月の商業・サービス業の業況判断指数(DI)はプラス6.3で、前月から46.3ポイント上昇。

当月は全分野を通じて景況感は横ばいとの声が多く、また卸売業や小売業、飲食業の一部では景況感が好転したとの声があり、全体の指数は景況感悪化の声が多かった前月と比較して大幅にプラスとなった。花の季節を迎え、前月比で売上増との声は多いが、イラン紛争による石油製品価格高騰の影響を指摘する声も多い。

次月以降では、イラン紛争による影響が深刻化するとの懸念からか、小売業、卸売業、飲食業、宿泊業など幅広い分野で景況感悪化を見込む声聞かれる。特に昼神温泉を含む宿泊業からは、石油製品価格の上昇による仕入価格の上昇に加え、消費者の旅行への意欲が減退してしまうのではないかとの声も聞かれた。

商業・サービスDI



主な業種の動き

●小売業 概況 売上の前月比は業者により増減分かれる。景況感は横ばい～好転

☑売上 … 前月比、前年比ともに業者により増減分かれる。

☑景況感 … 当月は横ばい～好転。先行きはやや悪化～横ばい。

[企業からのコメント]

- ・昨年対比で売上減少となった要因として、青果物の相場低下が挙げられる。青果物の出荷自体は順調。
- ・自治体の商品券配布の効果が続き、前年比では売上増加。4月にも商品券が出ることから、当面の売上は安定しそう。

●卸売業 概況 売上の前月比は横ばい～やや増加。

景況感は、当月、先行きともに業者により見方が分かれる

☑売上 … 前月比で食品、青果、建設資材はやや増加、食肉、電設資材は横ばい。

[企業からのコメント]

- ・野菜は、昨年、品薄で価格高だったキャベツやネギが大幅安となるなど、葉物野菜を中心に昨年比価格安となる品目が多く、馬鈴薯や玉ねぎなど売上を伸ばした品目もあったが、野菜全体で入荷は昨年並み、価格安となった。果実は、主力の苺は昨年比入荷減、価格高。雑柑橘類が売上を伸ばしたが、みかんは裏年で入荷が大幅に減少。加工品需要で輸入果実は売上増も、果実全体では入荷減、価格安となった。
- ・年度末に向けて各物件の最終が重なり、売上が伸びた。中東情勢が不安定なため、各種原材料の値上げもしくは受注停止が発表され、仕入価格の調整や代替製品の選定に苦戦している。ある程度、需要を見越した仕入を先行して行っているが、在庫量が例年より相当多く、経費や仕入コスト増が見込まれる。価格転嫁を実施し、利益回収までつなげたい。

●飲食・宿泊・運輸業 概況 売上の前月比は、飲食業は横ばい～増加、宿泊業は横ばい～やや増加。

景況感は、飲食業は横ばい～好転、宿泊業はやや悪化～横ばい

☑売上 … 前月比で飲食業は横ばい～増加、宿泊業は横ばい～やや増加。

[企業からのコメント]

- ・「来店客数は増えているが、ランチは価格を抑えての注文が多かった。ディナーのコース予約は価格の高い予約が多かった」「米国とイランの戦争で心配したが、3月は店売りも宴会も良かった。原油の影響はこれからだろうか」
- ・「特別な動向はない。団体、個人ともに低調に推移している」「ゴールデンウィークの予約は順調。お風呂が沸かし湯のため、原油高騰が早期に収束しないと厳しい」「石油原価の上昇が続き、仕入だけでなく、入込客のガソリン買い控えにより旅行そのものを中止する懸念が現実になりつつある」「花も咲き出し、いよいよ行楽シーズンを迎えて活気づく季節となるが、活気づくのが花が咲いている20日間程度で、あとは静かな状況。売上は昨年比減少、販売単価は変化なし」「石油関連の全てが心配」
- ・「物価の上昇でメニューの単価も上げていきたいが、今の経済状況で上げていくのも限界がある」「チェーン店など、大きな会社は値上げを何度もするが、小さい店はなかなかできない」「イラン戦争による石油価格上昇が大きく響く」「補助金等により値上がりを抑えるなど、政府の努力はあるものの限界はあり、先行き不安要素が大きい」
- ・6月から長野県の宿泊税徴収が始まる。宿泊客からの税に対するクレームなどはないと思うが、宿泊者の負担となるため、その分気持ちよく過ごしてもらえよう、さらに努力をしていきたい。

三遠南信地域交流たずねある記 (17)

三遠南信地域 路線バス乗り継ぎの旅 Season 2 (4)
飯田駅から豊橋駅へ (4)

～ 2 日目にして豊橋駅へ到着 ～

その日のうちに飯田駅から豊橋駅に達する予定が、まさかの新城止まり(泊まり)となった翌日。気を取り直して豊橋駅前に向けてのバス旅を続ける。

■ 早朝に新城を出発

昨日行き止まりとなった豊鉄バス新豊線の新城市民病院へと向かい、バスを待った。朝7時10分発のバスは約2分遅れで到着。このバス停からは豊橋駅前行きが1日(平日)に10本ある。始発のバスは6時43分に来るが、豊橋駅前から先の接続を考慮すると2番目のバスの方が途中の待ち時間が少ないと判断。そして本停留所で最終のバスは、前日の恨みの16時25分となる。

乗客は他に3名。発車して次の千郷小学校前で社会人1名が乗車する。その先からは家は徐々に疎らとなり新城市街地を抜ける。野田城、大野田、豊島口と進み、川田平の先で国道151号新城バイパスへの分岐点に至り、これまで走ってきた伊那街道の県道439号や国道301号は、ここからは国道151号となる。国道は大きくカーブして下り坂になり飯田線を跨いで一段低い、いわば豊川の氾濫原を走ることとなる。川田の先の小さな橋を渡ると「豊川市」の標識が現れ、新城市から豊川市内に入ったことを知らせる。この橋の名は「郡界橋」だという。

野田城やこの先の東上、江島、長山はJR飯田線の駅名に対応し、並走する飯田線の駅近くに設置されている。野田城といえば、かつて野田城跡を訪ねたくてこの地を巡ったことがある。武田信玄が三方ヶ原の合戦で徳川家康を敗走させた後、野田城入城後に発病し、伊那・飯田街道を甲州へ帰還の途に根羽もしくは駒場、はたまた田口で逝去とされる。一説には「信玄狙撃説」があり、映画黒沢明監督「影武者」ではそのように描かれていた。

この史跡をJR野田城駅(バス停野田城)の辺りを一生懸命探したが見つからず、結局帰ってきたことがある。まだスマホがない頃だ。今地図を見ると野田城跡は野田城駅からかなり離れていて、バス停では豊島口が最寄りとなる。その間に大野田城跡という史跡もある。

東三河という大きな舞台で歴史ドラマの数々が沿道に展開している。

■ 飯田と新城

新城は、今日の当地域の皆さまにとってはどのようなところだろうか。「新城は三河湾産の肴(魚)や塩を吉田(豊橋)から豊川の舟運で新城に陸上げし、また(中略)遠州三ヶ日から気田茶、土味茶が飯田へ運

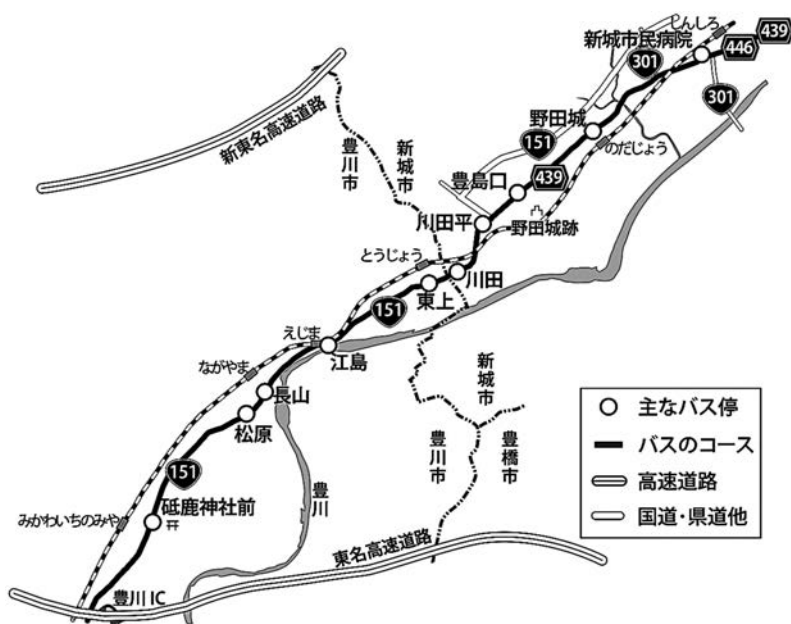


豊川稲荷



新城市民病院とバス停

新城～豊川 バス路線関連図



ばれる遠三地方と伊那とを繋ぐ商品流通の結節点に位置していた(中略)塩は^{むぎわら}麥稈かますに詰めて舟で吉田から新城に運び^{わら}藁かますに包みかえて中馬に積み、これを新城直しといった。」(正木敬二著「東海と伊那」と、かつては正に中馬運送の起点として飯田方面との紐帯は現代よりはるかに強く、「しんしろ」の名前の重みは格別のものではあったと考えられる。

また、今回のバス旅で通った根羽など飯田街道(国道153号)沿道は、「瀬戸内海沿岸の西国塩と三河から塩が中馬で運ばれて足助において各地産の塩が混合(「塩踏み」)され、「足助塩の焼き印を押して根羽へ輸送した。根羽は足助塩と新城経由の三河塩との合流点で、その割合は足助塩が60%、新城経由塩が30%、名古屋から中馬で運んだ播州赤穂塩が10%であった。」「浪合、根羽にも塩問屋があって土地では浪合を『塩の湊』と呼んでいた」(同著)と、これら街道において現代では想像が困難な程のダイナミックなヒト、モノの動きがあった。

■豊川市内を豊川稲荷、JR豊川駅へ

前述の^{とうじょう}東上、^{えしま}江島、^{ながやま}長山と過ぎていくと通勤時間帯とあって車の通行量が増えて反対車線はかなり繋がっているが、バスは順調に進む。江島を過ぎる辺りから国道151号は豊川に近づいて豊川のある東三河の風景が車窓から望めるようになる。松原からの国道151号沿道は、周辺は街区道路が整備され、ロードサイド店や事業所が立ち並び、通勤通学時間帯にかかって各停留所では高校生や社会人の乗降が頻繁となった。砥鹿神社前は三河一宮の社格となる同神社の前にある。

東名豊川は東名高速道路の高架下バス停で、高速バスのバス停が併設されているところ。その先の「東名豊川インター南」交差点で右折し県道31号東三河環状線を進んで飯田線を跨ぎ^{ほんのほら}本野原の先「本野ヶ原2丁目」交差点で左折して住宅街を進んで行く。住宅街を右折・左折する中で大堀町、東曙町、そして豊川東部中学校前となるが、この道路が県道495号で、^{すすのお}進雄神社を過ぎると豊川稲荷表参道を進んで最初に目にする総門の前を通過する。

^{すすのお}進雄神社のバス停名はSeason 1の時には気が付かなかった。スサノオは、日本書紀などによるとアマテラス(天照)の弟神で天上界(高天原)での粗暴な振る舞いにより下界に追放されて出雲国での八岐大蛇(やまたのおろち)退治などの冒険譚となる。スサノオは^{ごす}仏教の牛頭天王(釈迦が悟りを開いた祇園精舎の守護神)と同一視(神仏混淆)され、また津島神社の祭神でもある(素盞鳴神社・津島神社HP)。

スサノオ(素盞鳴、素盞鳴、素盞鳴、素盞鳴、素盞雄、須佐之男、進雄)社は、調べると東海地方から西日本にかけて多いようだ。豊橋市「豊橋百科事典」では、豊橋市内には23社あるという(豊橋市HP)。当地では馴染みのないスサノオ社であるが、「津島さま」としてお祀されているのは南信州地域あちらこちらにあり、「祇園まつり」の年中行事は地域に定着している。当地域は津島さまの方を選択したということか。

■豊川市の中心部を進む

豊川稲荷とその周辺は平日も参詣者で賑わうが、この時間は歩いている人は疎らだ。豊川稲荷のところの交差点「豊川稲荷前」を左折、商店街通りを直進して豊川駅前へ7時45分に到着した。

豊川駅はJR、名鉄豊川線の駅を降りた通勤通学客が大勢でバスを待ち構えていて、20名ほどが乗り込んで来る。高校生はバスにのらずそのまま歩く人も多く、商店街を豊川稲荷方向へと進んでいく。バスはその人達を追うように今来た道を豊川稲荷方面へ引き返し、先ほどの豊川稲荷前交差点から今度は左方向「開運通り」と縁起の良い名の通りを進む。開運通り2丁目には県立豊川高校があり、高校生3名が降車した。



車窓からの豊川



砥鹿神社



豊川稲荷総門



豊川稲荷横を通学する高校生



豊川体育館と豊川警察署

イオン豊川店のところで左折して同バス停に停まるが、開店前で乗車・降車とも各1名。その先の交差点を右折するとこれが県道5号で、それに続く国道362号とでいわゆる「姫街道」。後ほど豊橋駅から県境越えで辿ることとなる道路だ。

県道5号のその先には、免許センター前、豊川市役所前など豊川市の中心部になっていく。豊川体育館西から先は、これから行く豊川市民病院、イオンモール豊川まで行った後引き返してくるのでもう一度寄ることになる。豊川市民病院、イオンモール豊川は隣り合っており、先にイオンモールに寄る。ここで「6分停止」とアナウンスがあり、時間調整が行われた。その間にバスに乗ってくる人はいなかった。今来た道を引き返す形で今度は豊川市民病院へ。病院バス停では3名降車。周りを見ると車の列が長くなっており、職員の通勤車とみられるのが多い。

県道5号を引き返し豊川体育館西に再び停車、同じバス停でも道路の反対側であるが。豊川体育館はネーミングライツにより令和7年から「シントーハートアリーナ」となっている。「体育館西」交差点を右折すると県道400号、いわゆる豊川街道で、豊橋市中心部への一本道となる。右折して直ぐに豊川体育館前。ここから先は各バス停で高校生、通勤者、子供連れなど多数の乗降がある。

牛久保でJR飯田線をアンダーパス。バス停近くにはJR牛久保駅がある。牛久保南の先は国道151号との「宮下」交差点で、ここからは当地から豊橋中心部に向かう際の見慣れた風景が展開する。正岡を過ぎると大きな橋を渡るがこれが豊川放水路。橋を渡ると豊橋市となり、大都市に入ってきたと感じられる。

大蚊里は難解バス停名だが、江戸期から明治初頭まで、この辺りが「吉田領の大蚊里村だった(寛永年間234石)」「大苧村、大狩村とも称した」(角川地名辞典・愛知県編)という。「バス停名は歴史のタイムカプセル」といわれる所以。

元下地の先で国道1号すなわち東海道と合流する。豊川本流を渡るといよいよ豊橋市中心部。吉田城の城郭に豊橋市庁舎が見え、豊川の流れを従えている。豊橋市役所前の先の交差点で右折しこども未来館・商工会議所を過ぎるとようやく豊橋駅が見えてきた。

■引き続き浜松駅への旅へ

1日で終わる筈の飯田駅～豊橋駅の旅は、2日目にしようやく目的地へ辿り着いた。

しかし時刻はまだ9時前と人々がようやく活動を始めた時間帯。引き続き豊橋駅から遠州地域浜松駅へ向けてバス旅を続けることにする。



朝の豊橋駅



イオンモール豊川と豊川市民病院

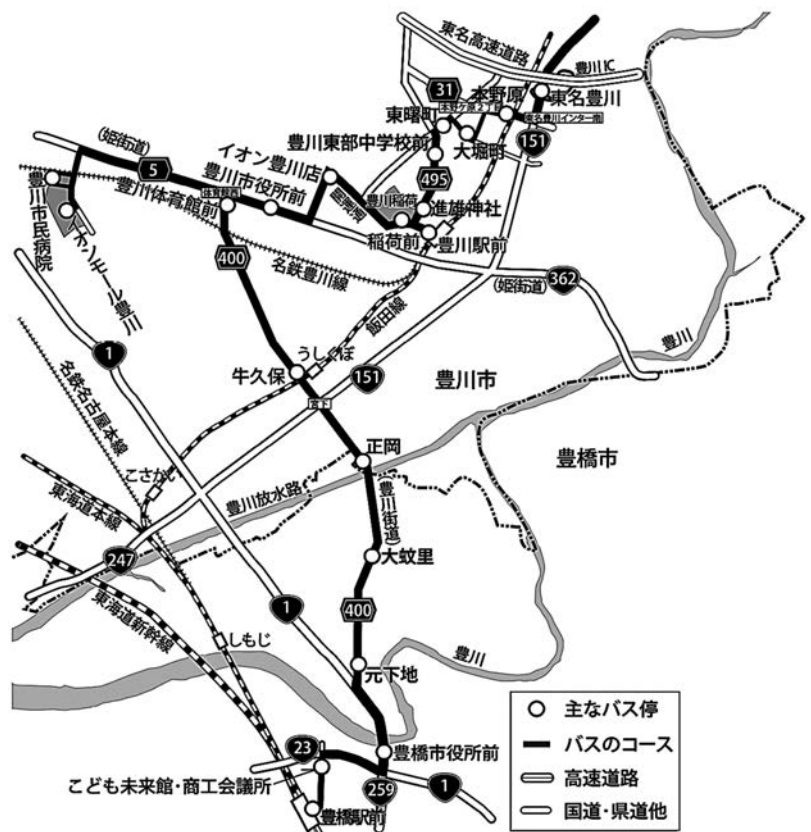


豊橋市庁舎と吉田城・豊川



豊鉄バス新豊線
新城市民病院～豊橋駅前650円

豊川～豊橋 バス路線関連図



(飯田信用金庫 しんきん南信州地域研究所 リニア・三遠南信対策室 加藤 修平)

統計調査から ～中部横断自動車道 山梨～静岡間 開通3年後の整備効果～

中部横断自動車道は、静岡県静岡市を起点に、山梨県甲斐市を經由して長野県小諸市に至る高速自動車国道で、令和3年8月に下部温泉早川IC～南部IC間が開通し、山梨・静岡県が高規格道路ネットワークで結ばれた。

今回は、これによる整備効果を、国土交通省関東地方整備局、国立大学法人山梨大学が公表した資料から抜粋してご紹介する。

1 中部横断自動車道の、産業面における整備効果

中部横断自動車道の沿線では、高速道路への良好なアクセス性から、企業立地が増加しており、令和7年以前の直近6カ年で9件、それ以降5カ年の計画として5件の企業立地があり、地域の雇用創出、地域の産業振興への貢献が期待されている。

図表にないが、中部横断道のIC 5km圏内における設備投資額は、平成19年から令和5年の間に500億円以上あり、また、中部横断道沿線の工業地の地価は、平成28年と比較して、最大で約1割上昇したという。

2 清水港を活用した輸出の促進

中部横断自動車道沿線に進出した企業から、「物流コスト面から関東・関西・輸出港の全てにアクセスしやすい場所として南アルプス市に工場を立地しました」との声があるなど、港へのアクセスも企業の進出の判断に一定の影響がある。

また、山梨県のみならず、長野県でも、中部横断自動車道の開通で清水港への輸送時間が大幅に短縮され、農産物の輸出に好影響を与えているという。

清水港を利用した農産物の輸出における好影響の背景には、中部横断自動車道の整備を契機に、清水港、静岡中央卸売市場を中心として冷蔵施設を整備し、あるいは農産物を混載して輸送効率化を実現するなど、一貫したコールドチェーンの体制を構築したことがあるという。

三遠南信自動車道、浜松湖西豊橋道路の開通などで、三河港へのアクセスの向上が期待される当地域の農産物や飲食料品の輸出においても、こうした体制の整備を望む声は多いものと思われる。

(飯田信用金庫 しんきん南信州地域研究所 中村 達)

2. 整備効果(産業②)

- 中部横断道の沿線では、高速道路への良好なアクセス性から、**企業立地が増加**。
- 中部横断道の開通により、**直近6カ年で9件、今後5カ年の計画として5件の企業立地**があり、地域の雇用創出、地域の産業振興への貢献が期待。

■中部横断道及び周辺高速道路*のIC付近における工場等の近年の立地状況



| NO | 業種等 | 所在地 | 操業・開業時期 |
|----|----------|--------|---------|
| ① | 化粧品工場 | 南アルプス市 | R8予定 |
| ② | 物流センター | 南アルプス市 | R5 |
| ③ | 蓄電機器工場 | 南アルプス市 | R8予定 |
| ④ | 半導体材料工場 | 南アルプス市 | R7予定 |
| ⑤ | 精密部品工場 | 南アルプス市 | R7予定 |
| ⑥ | 大型商業施設 | 南アルプス市 | R7予定 |
| ⑦ | 洗口液工場 | 南アルプス市 | R3 |
| ⑧ | 半導体工場 | 甲斐市 | R6 |
| ⑨ | 飲食料品工場 | 笛吹市 | 未定 |
| ⑩ | 物流センター | 中央市 | R4 |
| ⑪ | 物流センター | 中央市 | R2 |
| ⑫ | 合板工場 | 身延町 | R1 |
| ⑬ | 除菌水生成工場 | 身延町 | R2 |
| ⑭ | 物流センター | 南阿市 | R3 |
| ⑮ | 国際物流センター | 静岡市 | R2 |

出典：新聞各紙、各社IP及び発表資料 (R6:12時点)

*中部横断道及び周辺高速道路…中部横断道、新東名高速清水連絡道、中央道 (諏訪PA/SIC-双葉JCT)



■製造企業の声

- ・甲府を中心とする人口集積地に近く、IC近傍でアクセスが良い南アルプス市に、山梨県初の倉庫型店として出店しました。
- ・片方で、距離はありますが、店舗のない静岡市からの来訪手段となるのが中部横断道の効果と考えます。
- ・地元雇用は積極的に取り組む予定です。(R5.6 ヒアリング結果)

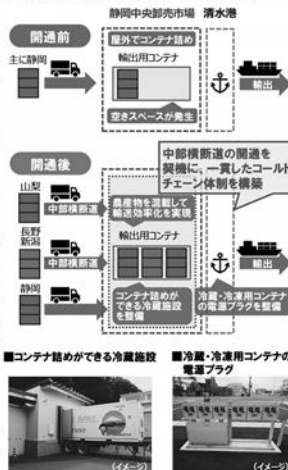
2. 整備効果(物流)

- 山梨県の農産物の輸出量は拡大傾向であるが、輸送中の品質の維持が課題であった。
- 中部横断道の整備を契機に、清水港、静岡中央卸売市場では、農産物の輸出促進を目指し、**一貫したコールドチェーン*の体制を構築**するための冷蔵施設などを整備。

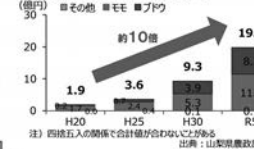
■産地から清水港へのアクセス性向上



■農産物の輸出促進に向けた取り組み



■山梨県の農産物の輸出量



■生産者(輸出事業者)の声

- ・シャインマスカットの生産と出荷を近隣の農家と行っています。出荷の大半は、台湾・香港・タイに向けての産地直送の輸出で、輸出量は年々増加しています。
- ・中部横断道の開通で、清水港までの時間が約30分短縮。畑から輸出先まで一貫したコールドチェーンを組めるようになりました。
- ・清水港からの輸出増加を見越し、耕作面積を拡大し、生産量を増加させています。(R4.3 ヒアリング結果)

■市場卸売業者(青果物)の声

- ・中部横断道の開通で山梨や長野からの輸送時間が大幅に短縮し、鮮度が良い状態で着荷してきています。
- ・ブドウの脱粒などのトラブルも減少しました。(R4.2 ヒアリング結果)

主要経済統計

| 項目 年月 | 住宅着工戸数 | | 高速バス乗車人数 | | | | | | | |
|----------|-----------|--------|----------|--------|---------|--------|--------|--------|-----------|--------|
| | 飯伊地区 | | 飯田～新宿 | | 飯田～名古屋 | | 飯田～長野 | | 伊那・駒ヶ根～新宿 | |
| | 実数 | 前年比 | 実数 | 前年比 | 実数 | 前年比 | 実数 | 前年比 | 実数 | 前年比 |
| | 戸 | % | 人 | % | 人 | % | 人 | % | 人 | % |
| 令和2 | 771 | 8.6 | 102,394 | △ 68.6 | 85,747 | △ 62.2 | 49,063 | △ 54.8 | 71,390 | △ 72.9 |
| 3 | 686 | △ 11.0 | 90,496 | △ 11.6 | 77,895 | △ 9.2 | 39,668 | △ 19.1 | 53,800 | △ 24.6 |
| 4 | 638 | △ 7.0 | 163,493 | 80.7 | 118,343 | 51.9 | 40,389 | 1.8 | 117,160 | 117.8 |
| 5 | 712 | 11.6 | 253,155 | 54.8 | 162,326 | 37.2 | 47,075 | 16.6 | 195,366 | 66.8 |
| 6 | 754 | 5.9 | 266,529 | 5.3 | 167,471 | 3.2 | 46,210 | △ 1.8 | 219,907 | 12.6 |
| 7 | 511 | △ 32.2 | 278,551 | 4.5 | 174,519 | 4.2 | 52,307 | 13.2 | 225,372 | 2.5 |
| 令和7.1 | 26 | △ 40.9 | 23,617 | 10.3 | 13,817 | 2.8 | 3,324 | △ 4.5 | 17,869 | 7.0 |
| 2 | 62 | △ 6.1 | 20,529 | 10.6 | 13,147 | △ 0.4 | 3,210 | △ 5.2 | 16,479 | 6.9 |
| 3 | 29 | △ 54.7 | 24,873 | 1.9 | 16,266 | 3.0 | 3,759 | △ 5.0 | 20,180 | △ 2.5 |
| 4 | 55 | △ 23.6 | 20,146 | 1.4 | 13,374 | 3.2 | 4,451 | 9.0 | 17,159 | 0.2 |
| 5 | 22 | △ 52.2 | 23,483 | 7.1 | 14,516 | 5.6 | 5,189 | 21.9 | 18,680 | 3.1 |
| 6 | 19 | △ 48.6 | 19,826 | 4.9 | 12,757 | 3.5 | 4,874 | 18.2 | 16,862 | 3.9 |
| 7 | 69 | 11.3 | 22,493 | 6.3 | 13,911 | 6.8 | 4,622 | 23.3 | 19,096 | 6.2 |
| 8 | 50 | △ 7.4 | 31,526 | 8.6 | 18,025 | 11.2 | 5,001 | 28.5 | 24,870 | 10.1 |
| 9 | 49 | △ 45.6 | 22,100 | 0.8 | 14,029 | 1.8 | 4,413 | 18.5 | 18,716 | △ 3.2 |
| 10 | 46 | △ 37.8 | 22,234 | 0.5 | 15,288 | 5.7 | 4,820 | 13.1 | 18,418 | △ 1.4 |
| 11 | 38 | △ 43.3 | 22,826 | 1.5 | 15,015 | 5.4 | 4,621 | 16.8 | 18,332 | △ 0.1 |
| 12 | 46 | △ 41.0 | 24,898 | 0.8 | 14,374 | 0.7 | 4,023 | 20.3 | 18,711 | 0.1 |
| 令和8.1 | 47 | 80.8 | 23,079 | △ 2.3 | 14,065 | 1.8 | 4,056 | 22.0 | 17,268 | △ 3.4 |
| 2 | 29 | △ 53.2 | 19,511 | △ 5.0 | 13,861 | 5.4 | 3,830 | 19.3 | 16,438 | △ 0.2 |
| 3 | — | — | 24,832 | △ 0.2 | 16,175 | △ 0.6 | 4,824 | 28.3 | 20,083 | △ 0.5 |
| 資料出所 | 長野県建設部住宅課 | | 信南交通株式会社 | | | | | | | |

| 項目 年月 | 自動車新規登録台数 (松本登録事務所管内) | | | | 軽自動車新規登録台数 (全国軽自動車協会連合会) | | | |
|----------|--------------------------|--------|-------|--------|-----------------------------|--------|--------|-------|
| | 新車 | | 中古車 | | 新車 | | 中古車 | |
| | 実数 | 前年比 | 実数 | 前年比 | 実数 | 前年比 | 実数 | 前年比 |
| | 台 | % | 台 | % | 台 | % | 台 | % |
| 令和2 | 26,002 | △ 11.3 | 8,674 | 1.5 | 47,551 | △ 7.7 | 12,591 | 4.3 |
| 3 | 24,672 | △ 5.1 | 8,716 | 0.5 | 44,333 | △ 6.8 | 12,880 | 2.3 |
| 4 | 22,564 | △ 8.5 | 8,133 | △ 6.7 | 44,005 | △ 0.7 | 12,455 | △ 3.3 |
| 5 | 26,537 | 17.6 | 8,240 | 1.3 | 47,269 | 7.4 | 12,670 | 1.7 |
| 6 | 24,403 | △ 8.0 | 8,864 | 7.6 | 41,044 | △ 13.2 | 12,784 | 0.9 |
| 7 | 24,171 | △ 1.0 | 8,937 | 0.8 | 43,998 | 7.2 | 13,094 | 2.4 |
| 令和7.1 | 1,970 | 12.2 | 553 | △ 2.0 | 3,379 | 20.0 | 874 | 7.2 |
| 2 | 2,072 | 17.3 | 654 | △ 2.7 | 3,614 | 18.5 | 889 | △ 0.8 |
| 3 | 3,002 | 7.3 | 852 | △ 11.4 | 4,536 | 8.0 | 1,092 | △ 1.1 |
| 4 | 1,945 | 4.0 | 861 | 12.4 | 3,308 | 19.7 | 1,787 | 0.9 |
| 5 | 1,764 | 5.1 | 744 | △ 4.9 | 3,340 | 12.9 | 1,284 | △ 2.4 |
| 6 | 1,972 | △ 3.1 | 776 | 3.2 | 4,012 | 13.2 | 1,195 | 5.4 |
| 7 | 1,790 | △ 18.4 | 701 | △ 9.8 | 3,710 | 3.5 | 1,158 | 2.5 |
| 8 | 1,629 | △ 7.4 | 712 | 9.9 | 3,080 | 1.0 | 850 | 1.4 |
| 9 | 2,267 | △ 3.5 | 796 | 17.6 | 4,211 | △ 4.0 | 1,053 | 17.3 |
| 10 | 2,030 | △ 7.9 | 806 | △ 8.5 | 3,753 | △ 2.9 | 1,067 | 6.1 |
| 11 | 1,924 | △ 8.6 | 676 | △ 2.0 | 3,709 | 2.2 | 891 | △ 5.3 |
| 12 | 1,806 | △ 4.3 | 806 | 16.3 | 3,346 | 4.7 | 954 | 2.0 |
| 令和8.1 | 1,887 | △ 4.2 | 564 | 2.0 | 3,643 | 7.8 | 910 | 4.1 |
| 2 | 1,905 | △ 8.1 | 734 | 12.2 | 3,641 | 0.7 | 954 | 7.3 |
| 3 | 2,736 | △ 8.9 | 919 | 7.9 | 5,137 | 13.2 | 1,129 | 3.4 |
| 資料出所 | 長野運輸支局松本自動車検査登録事務所 | | | | 一般社団法人全国軽自動車協会連合会長野事務所 | | | |

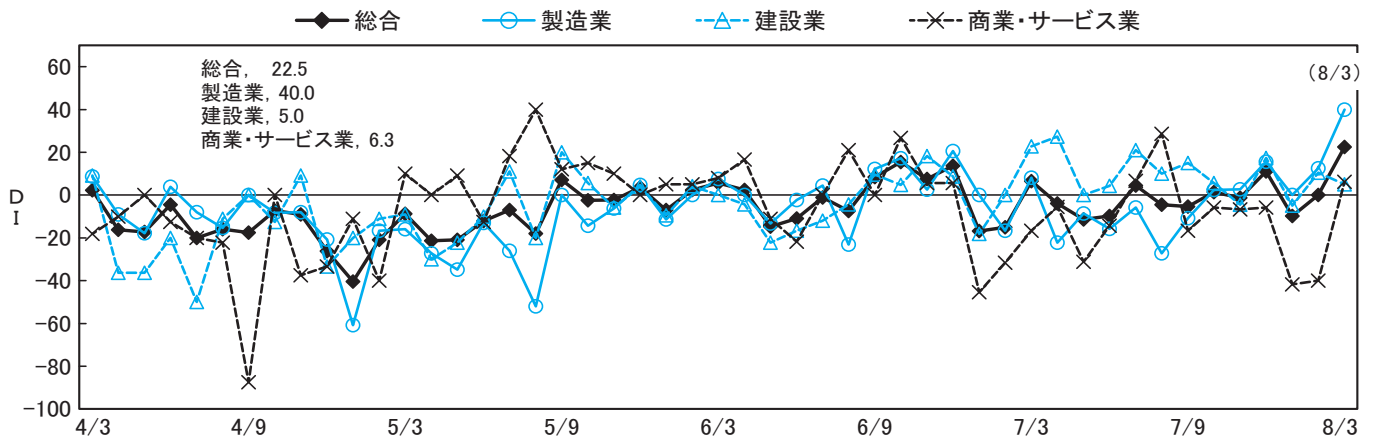
| 項目 年月 | 有効求人倍率 | | | 倒産件数 (負債額1千万円以上) | | 信用保証承諾 (飯田支所管内) | |
|----------|---------------------|---------|---------|---------------------|------|--------------------|--------|
| | 長野県 | 飯田管内 | | 長野県内 | 飯伊地区 | 新規保証 | 前年比 |
| | 季節調整値 (但、年平均は実数) | パート含む実数 | パート除く実数 | | | | |
| | 倍 | 倍 | 倍 | 件 | 件 | 件 | % |
| 令和2 | 1.16 | — | — | 80 | 8 | 3,707 | 101.2 |
| 3 | 1.33 | — | — | 66 | 9 | 1,799 | △ 51.5 |
| 4 | 1.54 | — | — | 70 | 9 | 1,446 | △ 19.6 |
| 5 | 1.45 | — | — | 73 | 8 | 1,669 | 15.4 |
| 6 | 1.33 | — | — | 101 | 8 | 1,650 | △ 1.1 |
| 7 | 1.27 | — | — | 95 | 7 | 1,644 | △ 0.4 |
| 令和7.1 | 1.29 | 1.40 | 1.33 | 11 | 0 | 121 | △ 8.3 |
| 2 | 1.29 | 1.44 | 1.37 | 2 | 0 | 129 | △ 4.4 |
| 3 | 1.30 | 1.38 | 1.31 | 7 | 1 | 190 | △ 5.0 |
| 4 | 1.29 | 1.33 | 1.24 | 8 | 0 | 126 | 23.5 |
| 5 | 1.27 | 1.28 | 1.57 | 9 | 0 | 123 | △ 3.1 |
| 6 | 1.27 | 1.31 | 1.65 | 6 | 1 | 144 | △ 18.2 |
| 7 | 1.27 | 1.36 | 1.68 | 6 | 0 | 128 | 12.3 |
| 8 | 1.25 | 1.30 | 1.54 | 8 | 1 | 128 | 20.8 |
| 9 | 1.26 | 1.29 | 1.52 | 8 | 1 | 164 | 8.6 |
| 10 | 1.25 | 1.34 | 1.61 | 9 | 1 | 115 | △ 21.8 |
| 11 | 1.26 | 1.37 | 1.66 | 11 | 2 | 119 | 5.3 |
| 12 | 1.25 | 1.40 | 1.74 | 10 | 0 | 157 | 6.8 |
| 令和8.1 | 1.25 | 1.32 | 1.62 | 11 | 2 | 127 | 5.0 |
| 2 | 1.23 | 1.31 | 1.55 | 5 | 0 | 129 | 0.0 |
| 3 | — | — | — | 9 | 1 | 216 | 13.7 |
| 資料出所 | 長野労働局・ハローワーク飯田 | | | 南信州地域振興局商工観光課 | | 長野県信用保証協会飯田支店 | |

※数値は発表者によって予告なく改定されることがあります。

| 項目 年月 | 中央道利用台数 (インターチェンジ出入合計) | | | | | | | | | |
|----------|-----------------------------|--------|-----------|--------|---------|--------|-----------|--------|-----------|-------|
| | 飯田 I C | | 松川 I C | | 園原 I C | | 山本 I C | | 座光寺 S I C | |
| | 実数 | 前年比 | 実数 | 前年比 | 実数 | 前年比 | 実数 | 前年比 | 実数 | 前年比 |
| | 台 | % | 台 | % | 台 | % | 台 | % | 台 | % |
| 令和2 | 2,191,489 | △ 20.1 | 1,539,468 | △ 16.2 | 330,231 | △ 18.6 | 849,805 | △ 16.3 | — | — |
| 3 | 2,069,577 | △ 5.6 | 1,334,516 | △ 13.3 | 328,892 | △ 0.4 | 896,142 | 5.5 | — | — |
| 4 | 2,192,851 | 6.0 | 1,331,034 | △ 0.3 | 380,886 | 15.8 | 1,045,343 | 16.6 | 799,207 | — |
| 5 | 2,330,747 | 6.3 | 1,397,630 | 5.0 | 365,362 | △ 4.1 | 1,143,659 | 9.4 | 904,767 | 13.2 |
| 6 | 2,313,466 | △ 0.7 | 1,341,767 | △ 4.0 | 300,978 | △ 17.6 | 1,210,415 | 5.8 | 1,006,973 | 11.3 |
| 7 | 2,357,540 | 1.9 | 1,345,874 | 0.3 | 341,852 | 13.6 | 1,184,852 | △ 2.1 | 1,082,442 | 7.5 |
| 令和7.1 | 175,923 | 0.8 | 93,216 | △ 2.1 | 22,996 | 7.7 | 79,295 | 7.5 | 79,766 | 13.1 |
| 2 | 163,209 | △ 0.7 | 88,751 | △ 0.7 | 23,188 | 29.5 | 75,410 | 1.7 | 73,029 | 10.0 |
| 3 | 194,875 | 0.6 | 103,309 | △ 3.0 | 22,612 | 105.7 | 90,528 | △ 7.6 | 87,104 | 8.3 |
| 4 | 188,846 | 0.8 | 102,995 | △ 0.6 | 50,169 | 96.1 | 109,375 | 6.7 | 85,834 | 6.4 |
| 5 | 200,508 | 1.9 | 105,477 | △ 2.6 | 32,926 | 30.2 | 106,067 | 2.9 | 90,345 | 7.1 |
| 6 | 190,702 | 2.1 | 106,998 | 1.6 | 20,519 | △ 5.5 | 96,785 | △ 9.3 | 92,297 | 10.5 |
| 7 | 209,497 | 4.4 | 122,097 | 9.4 | 27,339 | 10.2 | 107,971 | △ 0.3 | 99,147 | 11.2 |
| 8 | 216,441 | 4.2 | 121,073 | 2.5 | 36,631 | 12.6 | 118,982 | 5.4 | 97,502 | 10.3 |
| 9 | 203,184 | 1.2 | 127,238 | 5.1 | 25,885 | △ 8.5 | 101,186 | △ 3.3 | 92,470 | 2.7 |
| 10 | 213,155 | 8.4 | 130,356 | △ 2.5 | 26,294 | △ 25.8 | 104,759 | △ 13.2 | 98,181 | △ 3.0 |
| 11 | 207,873 | △ 1.5 | 133,488 | △ 3.2 | 32,464 | △ 10.8 | 109,786 | △ 6.4 | 96,822 | 9.9 |
| 12 | 193,327 | 0.2 | 110,876 | △ 0.3 | 20,829 | 0.6 | 84,708 | △ 4.1 | 89,945 | 6.8 |
| 令和8.1 | 178,698 | 1.6 | 95,743 | 2.7 | 21,822 | △ 5.1 | 75,688 | △ 4.5 | 84,010 | 5.3 |
| 2 | 167,189 | 2.4 | 90,949 | 2.5 | 22,793 | △ 1.7 | 73,983 | △ 1.9 | 79,791 | 9.3 |
| 3 | 195,686 | 0.4 | 107,369 | 3.9 | 23,117 | 2.2 | 88,896 | △ 1.8 | 95,939 | 10.1 |
| 資料出所 | 中日本高速道路(株)名古屋支社飯田保全サービスセンター | | | | | | | | | |

飯伊地区全産業景況DIの推移

飯伊地区景況DI (本誌調査)



飯伊地区主要経済指標

| 主要指標 | | 実数 | 前月比 | 前年同月比 | 前々年同月比 | 令和元年同月比 |
|--|-----------|---------|------------|--------------|---------------|----------------|
| 倒産件数 (負債総額1千万円以上) | 県内 | 9件 | (前月 5件) | (前年同月 7件) | (前々年同月 8件) | (令和元年同月 8件) |
| | 飯伊 | 1件 | (前月 0件) | (前年同月 1件) | (前々年同月 1件) | (令和元年同月 0件) |
| 住宅着工戸数 (飯田市、下伊那郡 総数) (2月) | | 29戸 | △ 38.3 % | △ 53.2 % | △ 56.1 % | △ 27.5 % |
| 有効求人倍率 (パートを含む実数) (ハローワーク飯田管内) (2月) | | 1.31倍 | (前月 1.32倍) | (前年同月 1.44倍) | (前々年同月 1.39倍) | (令和元年同月 1.38倍) |
| 自動車新規登録台数 (松本事務所管内) | 新車 | 2,736台 | 43.6 % | △ 8.9 % | △ 2.2 % | △ 25.4 % |
| | 中古車 | 919台 | 25.2 % | 7.9 % | △ 4.5 % | 3.0 % |
| 軽自動車新規登録台数 (全国軽自動車協会連合会) | 新車 | 5,137台 | 41.1 % | 13.2 % | 22.3 % | △ 17.4 % |
| | 中古車 | 1,129台 | 18.3 % | 3.4 % | 2.3 % | 0.2 % |
| 中央道利用台数 (飯田インター分) | 入 | 97,747台 | 17.3 % | 0.7 % | 1.2 % | △ 16.7 % |
| | 出 | 97,939台 | 16.8 % | 0.2 % | 0.8 % | △ 17.9 % |
| 中央道利用台数 (松川インター分) | 入 | 54,586台 | 17.2 % | 3.2 % | △ 1.7 % | △ 28.7 % |
| | 出 | 52,783台 | 19.0 % | 4.7 % | 3.6 % | △ 27.9 % |
| 中央道利用台数 (園原インター分) | 入 | 11,507台 | 2.1 % | 1.9 % | 106.2 % | △ 13.8 % |
| | 出 | 11,610台 | 0.7 % | 2.5 % | 114.6 % | △ 14.8 % |
| 中央道利用台数 (飯田山本インター分) | 入 | 44,976台 | 19.5 % | △ 1.2 % | △ 7.7 % | 15.1 % |
| | 出 | 43,920台 | 20.8 % | △ 2.4 % | △ 10.8 % | 14.2 % |
| 中央道利用台数 (座光寺スマートインター分) | 入 | 47,318台 | 19.4 % | 9.6 % | 16.9 % | - % |
| | 出 | 48,621台 | 21.0 % | 10.7 % | 21.7 % | - % |
| 信用保証協会 新規保証件数 (飯田支店管内) | | 216件 | 67.4 % | 13.7 % | 8.0 % | 24.1 % |
| 信用保証協会 代位弁済件数 (飯田支店管内) | | 4件 | (前月 3件) | (前年同月 5件) | (前々年同月 2件) | (令和元年同月 4件) |
| 高速バス乗車人数 | 飯田～新宿 | 24,832人 | 27.3 % | △ 0.2 % | 1.8 % | △ 19.1 % |
| | 飯田～名古屋 | 16,175人 | 16.7 % | △ 0.6 % | 2.5 % | △ 20.1 % |
| | 飯田～長野 | 4,824人 | 26.0 % | 28.3 % | 21.9 % | △ 51.0 % |
| | 伊那・駒ヶ根～新宿 | 20,083人 | 22.2 % | △ 0.5 % | △ 3.0 % | △ 20.4 % |
| 市内循環バス乗車人数 | 左回り | 3,327人 | 19.4 % | 3.4 % | 9.7 % | △ 10.7 % |
| | 右回り | 3,095人 | 10.9 % | △ 2.3 % | △ 0.4 % | △ 12.1 % |